

欧州人権裁判所

欧州人権条約第5条に関するガイド  
自由及び身体の安全に対する権利

2025年8月31日更新

甲A97の1 42頁赤線部分

6. 代替措置

237. ある者について釈放又は拘禁の要否を判断するに当たり、当局は、公判への出頭を確保するための代替措置を検討する義務を負う（*Idalov v. Russia* [大法廷]、2012年、140段落）。

甲A97の1 43頁赤線部分

7. 保釈

239. . . . 逃亡のおそれが保釈又はその他の保証によって回避し得る場合には、被告人は釈放されなければならない。その際、より軽い刑が予想されるときには、被告人の逃亡の誘因が減少することを考慮すべきである（*Vrenčev v. Serbia*、2008年、76段落）。